

海外から来た研修生に六甲山地における砂防事業について紹介しました！

～JICA「災害に強いまちづくり戦略コース」研修～

～六甲砂防事務所～

独立行政法人 国際協力機構 (JICA) が行っている研修の一環として、インドネシア・バングラデシュ・メキシコの3カ国から来日されている「災害に強いまちづくり戦略コース」の研修生が六甲砂防事務所を来訪されました。六甲山地での過去の土砂災害と砂防事業の取り組みなどの説明を行い、伯母野山東堰堤の工事現場案内を行いました。

| | |
|---|---|
| 概 | 日 時：令和4年12月21日（水）14：30～16：30 |
| | 場 所：六甲砂防事務所、 伯母野山東堰堤（その3）工事現場（神戸市灘区篠原伯母野山） |
| 要 | 主 催：JICA |
| | 参加者数：7名（インドネシア、バングラディシュ、メキシコ） |

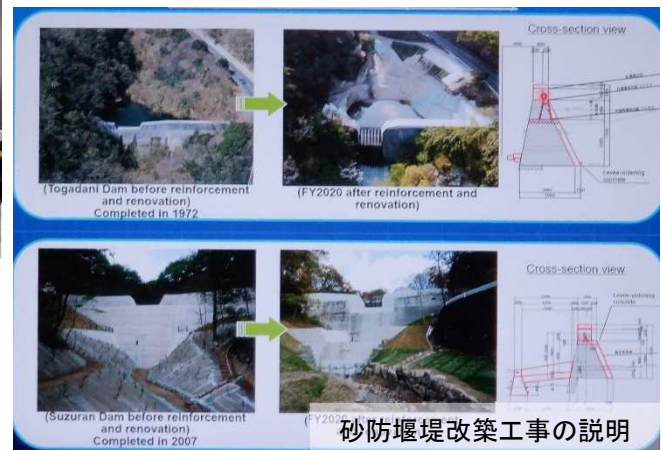
○事業概要説明や砂防堰堤工事現場の現地案内を行いました

【位置図】

事業概要説明では、六甲山地で実施している砂防堰堤の整備や、六甲山系グリーンベルト整備事業に取り組んでいることを説明しました。その後、平成30年7月豪雨による災害対応箇所である伯母野山東堰堤の工事現場案内を行いました。現場の様子を間近で見ていただくことで、改めて砂防事業の重要性、必要性を実感していただきました。



事業概要説明の様子



砂防堰堤改築工事の説明



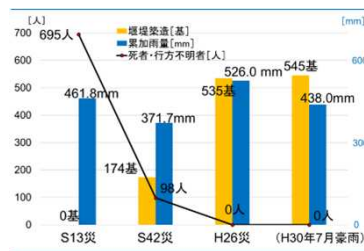
伯母野山東堰堤をみんなで見学！

【研修生から寄せられた質問】

- 六甲の高台は眺めがよく、開発が進んでいくと思いますが、どのようにスプロール化（市街地が無秩序に拡大してしまうこと）を防止しているのですか。
→六甲山系グリーンベルト整備事業区域の中で、市街地に面する斜面を国の土地にして、スプロール化の防止を図っています。
- 砂防堰堤の整備により、死者が減ったのですか。

→そのとおりで、砂防堰堤の整備効果が発揮されたものと考えております。

※右図は、『令和4年度事業概要』に掲載しているグラフです。



既往災害時の状況比較グラフ

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

